

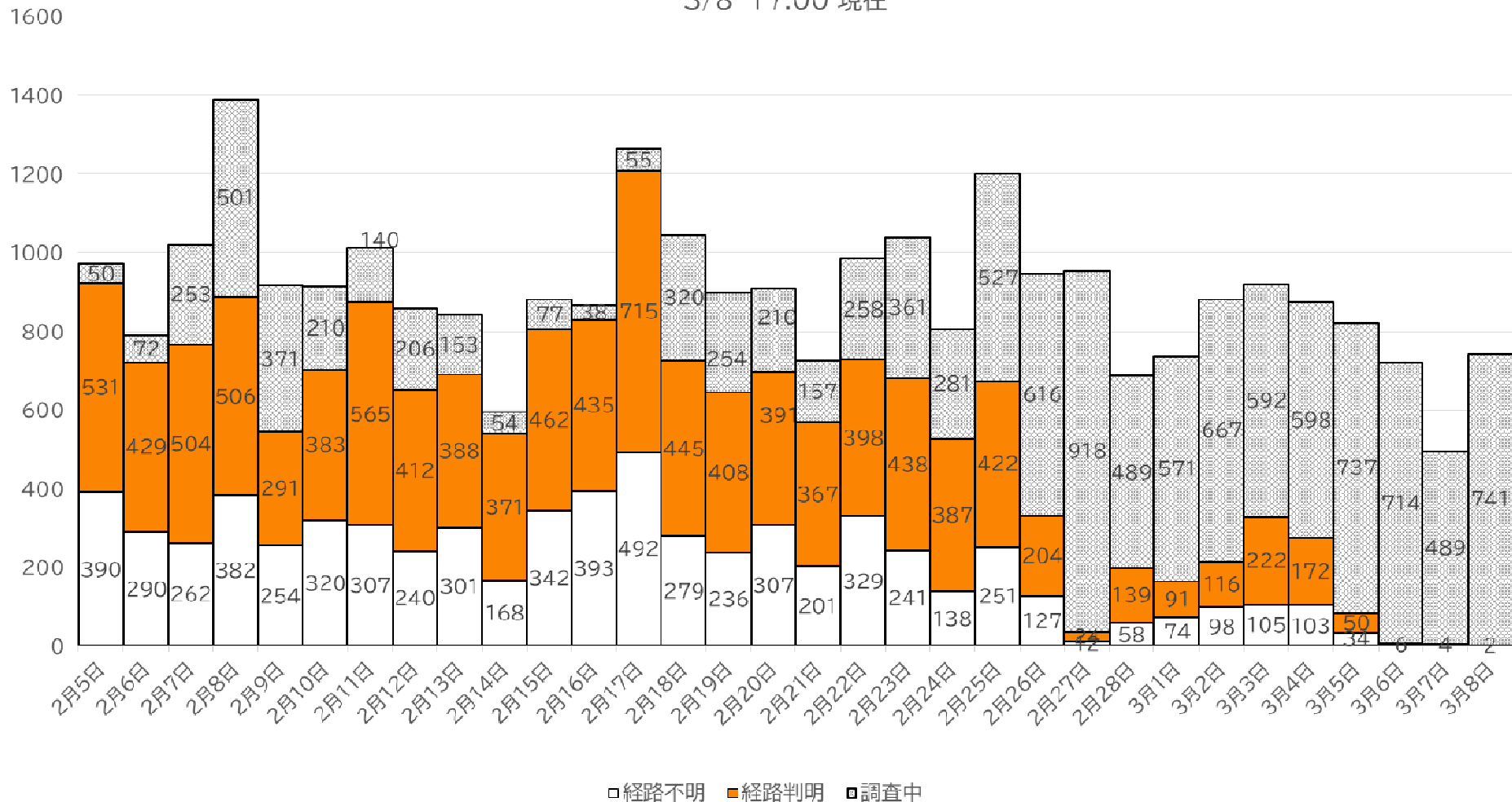
厚生・産業常任委員会 資料7-1
令和4年(2022年)3月9日
健康医療福祉部感染症対策課

新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

県内の感染動向について(3/8現在)

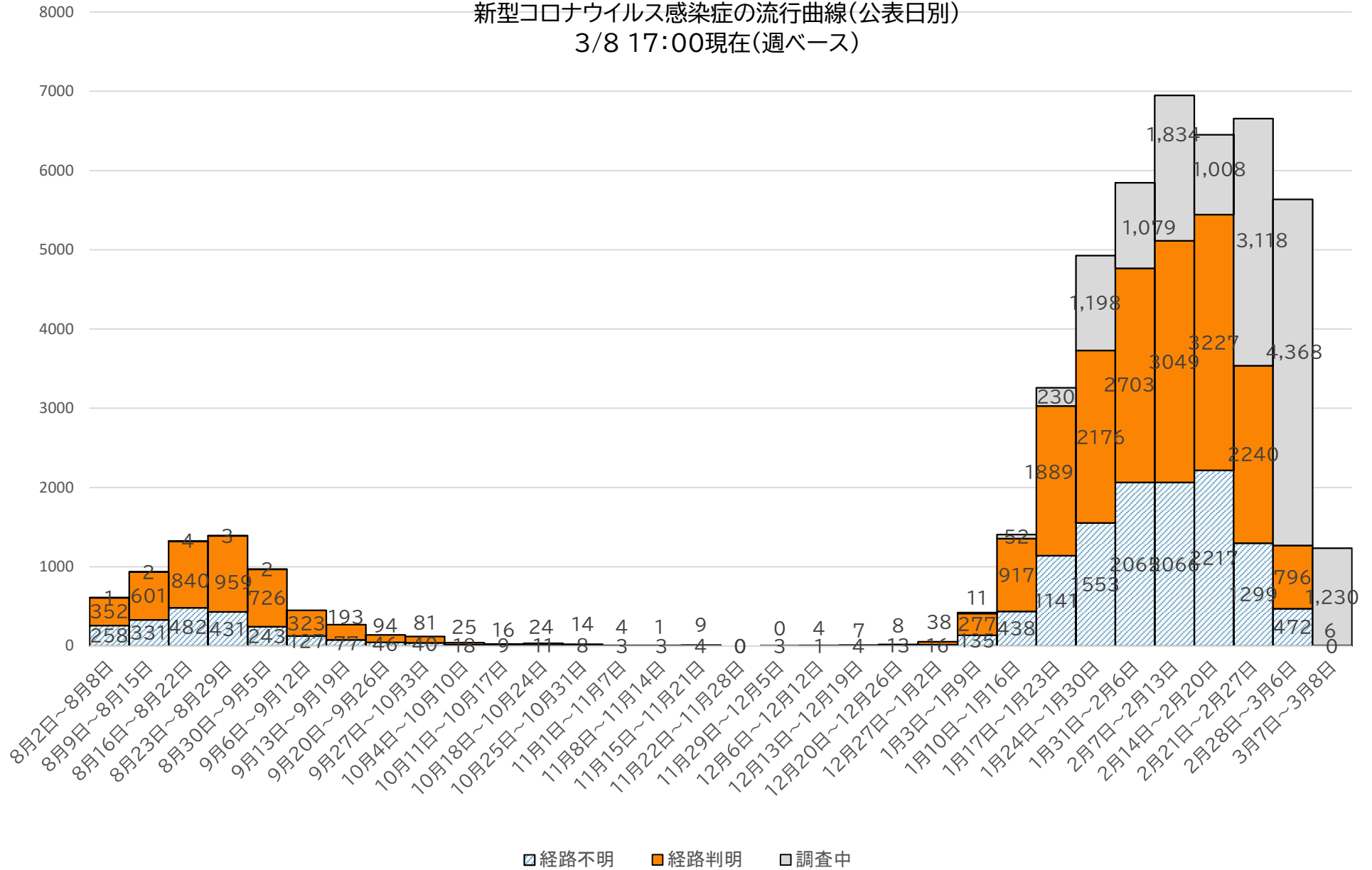
1)①流行曲線(公表日別)

新型コロナウイルス感染の流行曲線(公表日別)
3/8 17:00 現在



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

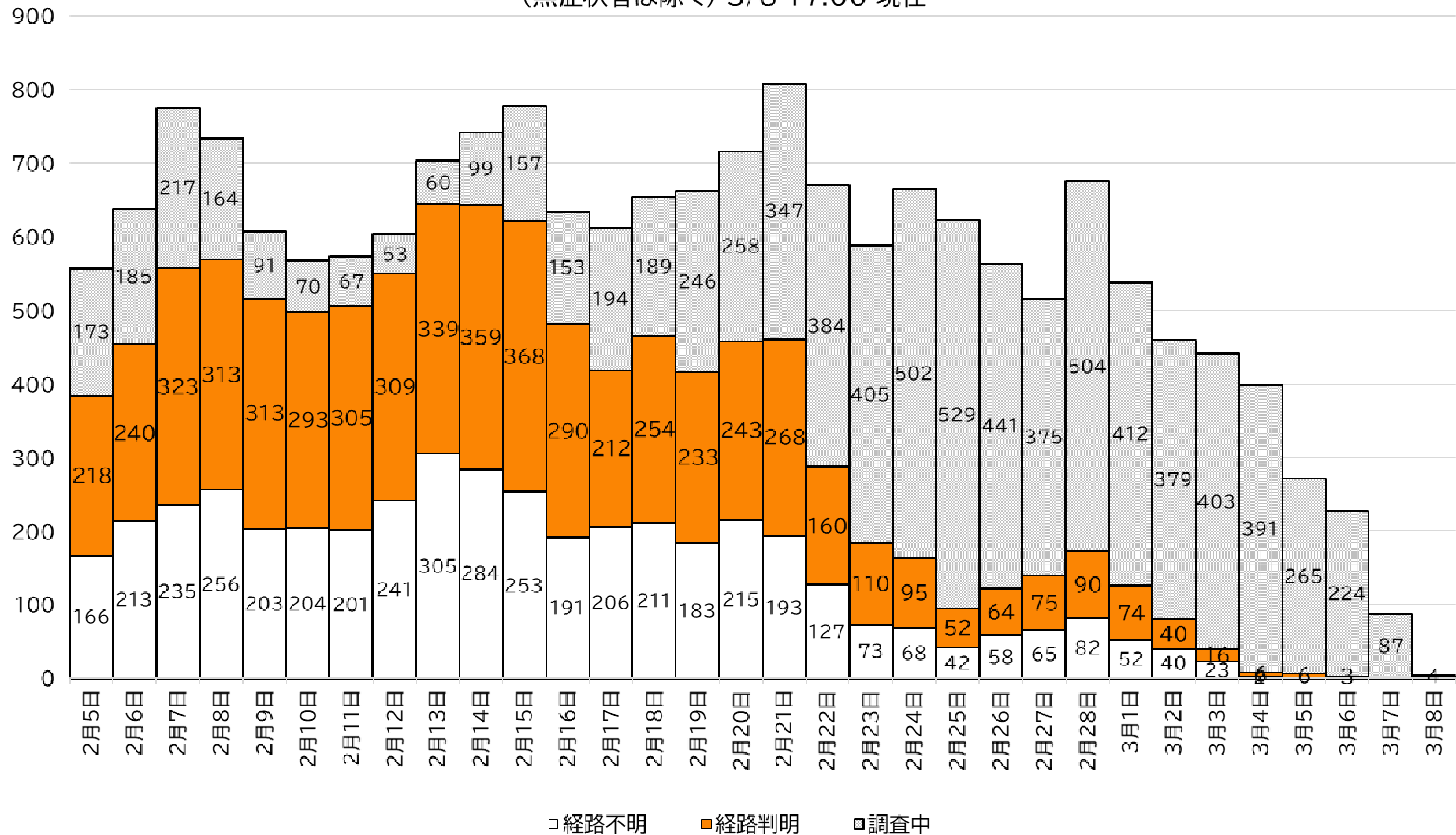
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
3/8 17:00現在(週ベース)



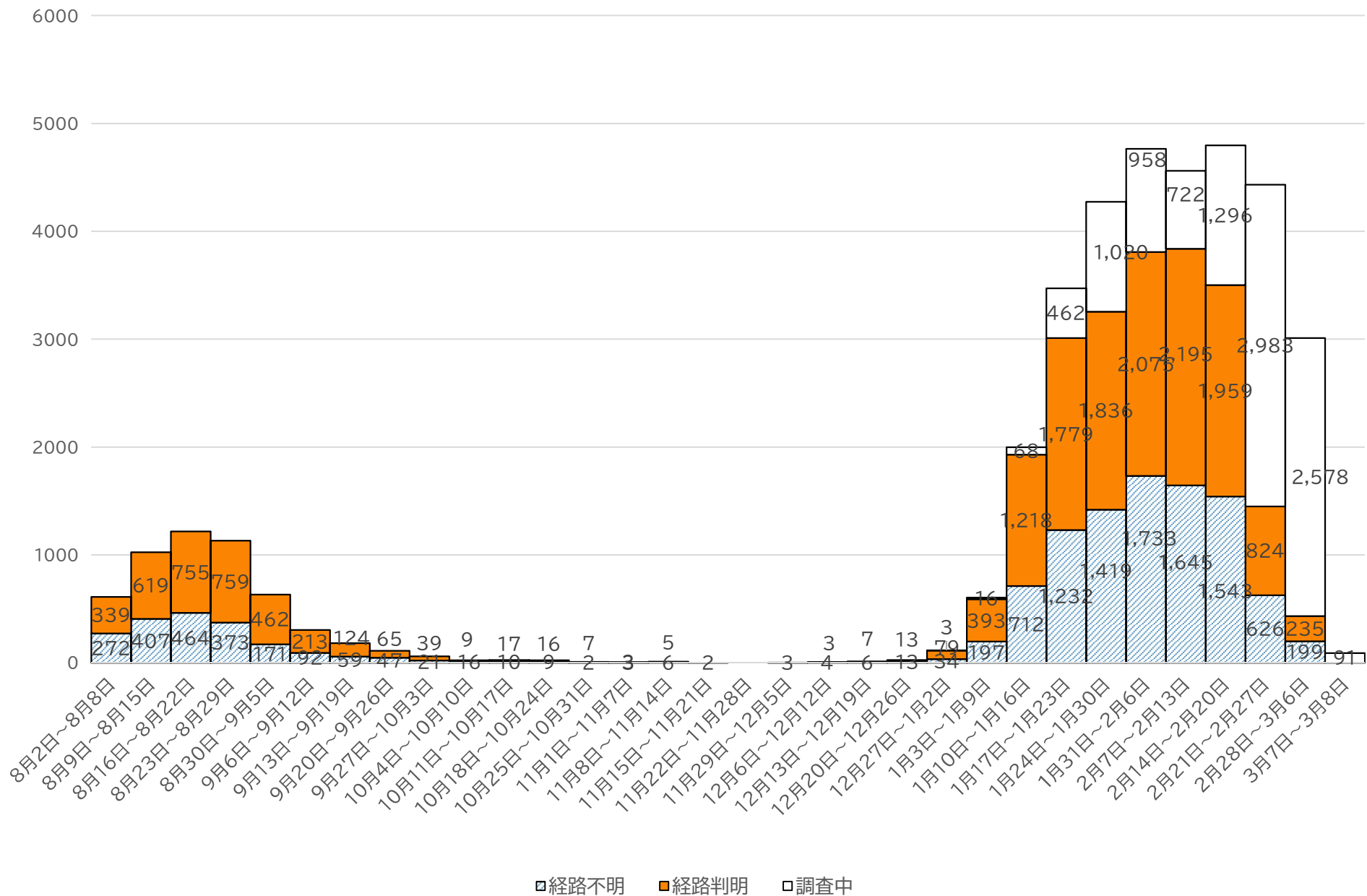
流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)

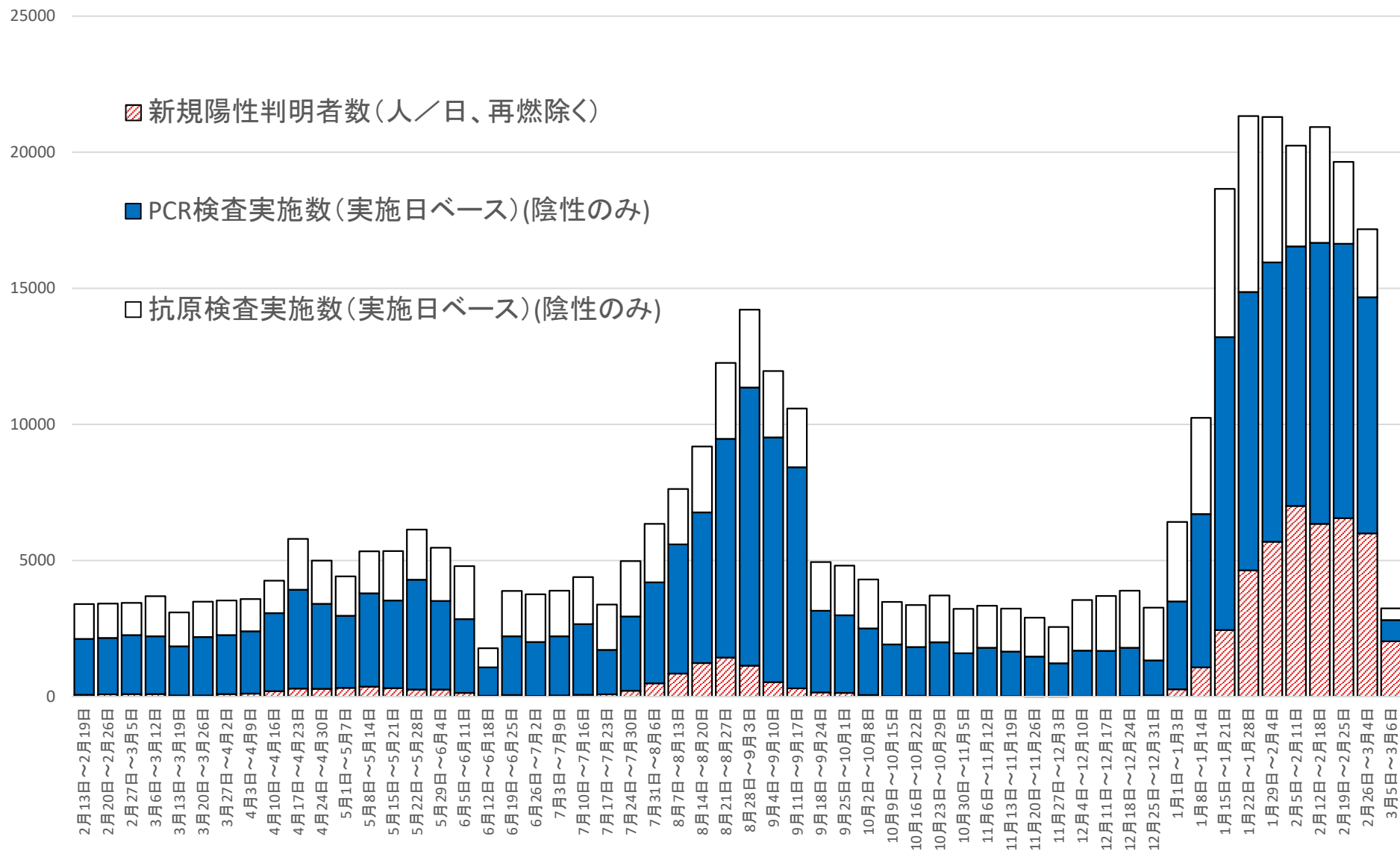
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く) 3/8 17:00 現在



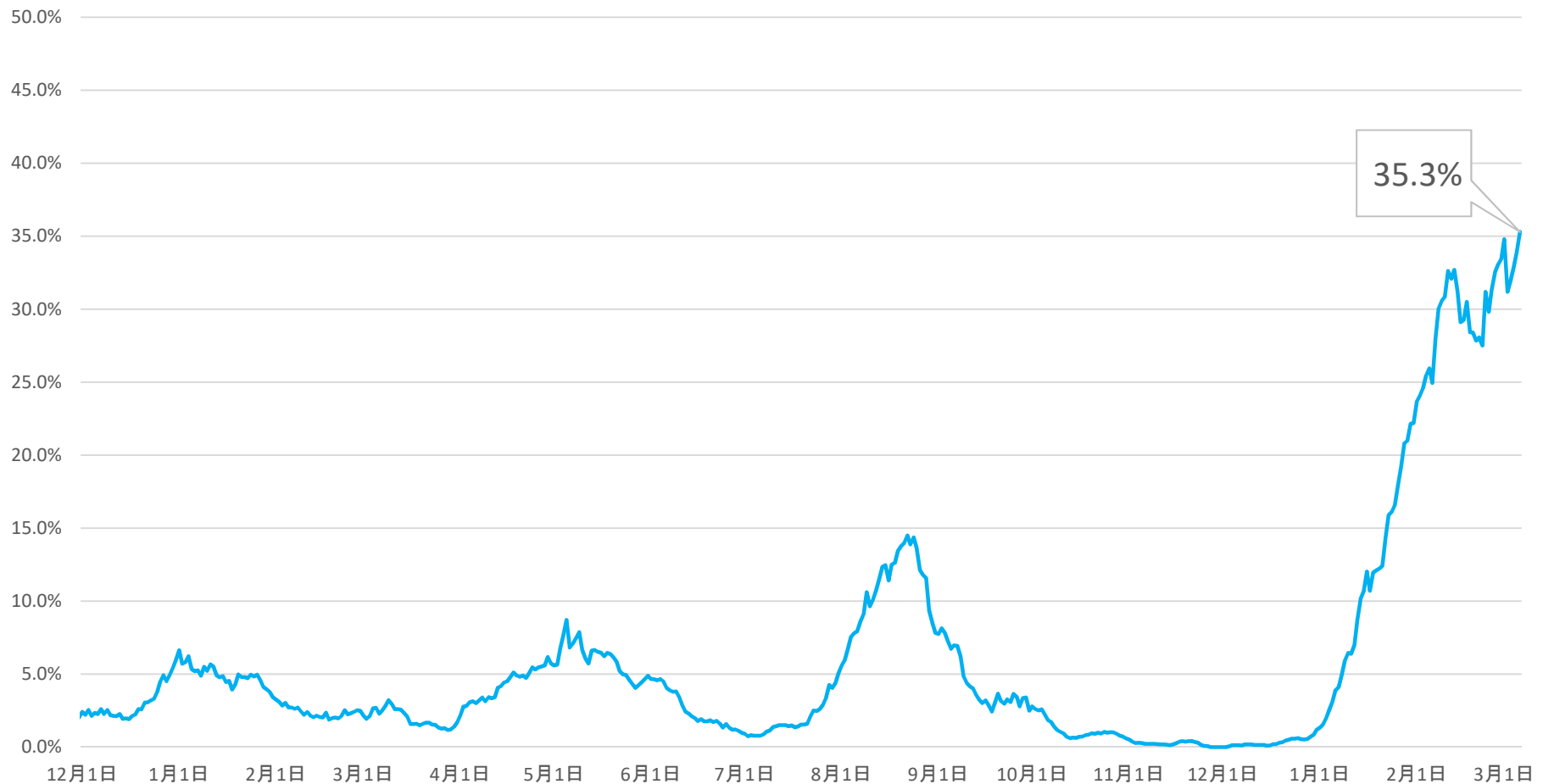
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)3/8 17:00現在(週ベース)



2)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



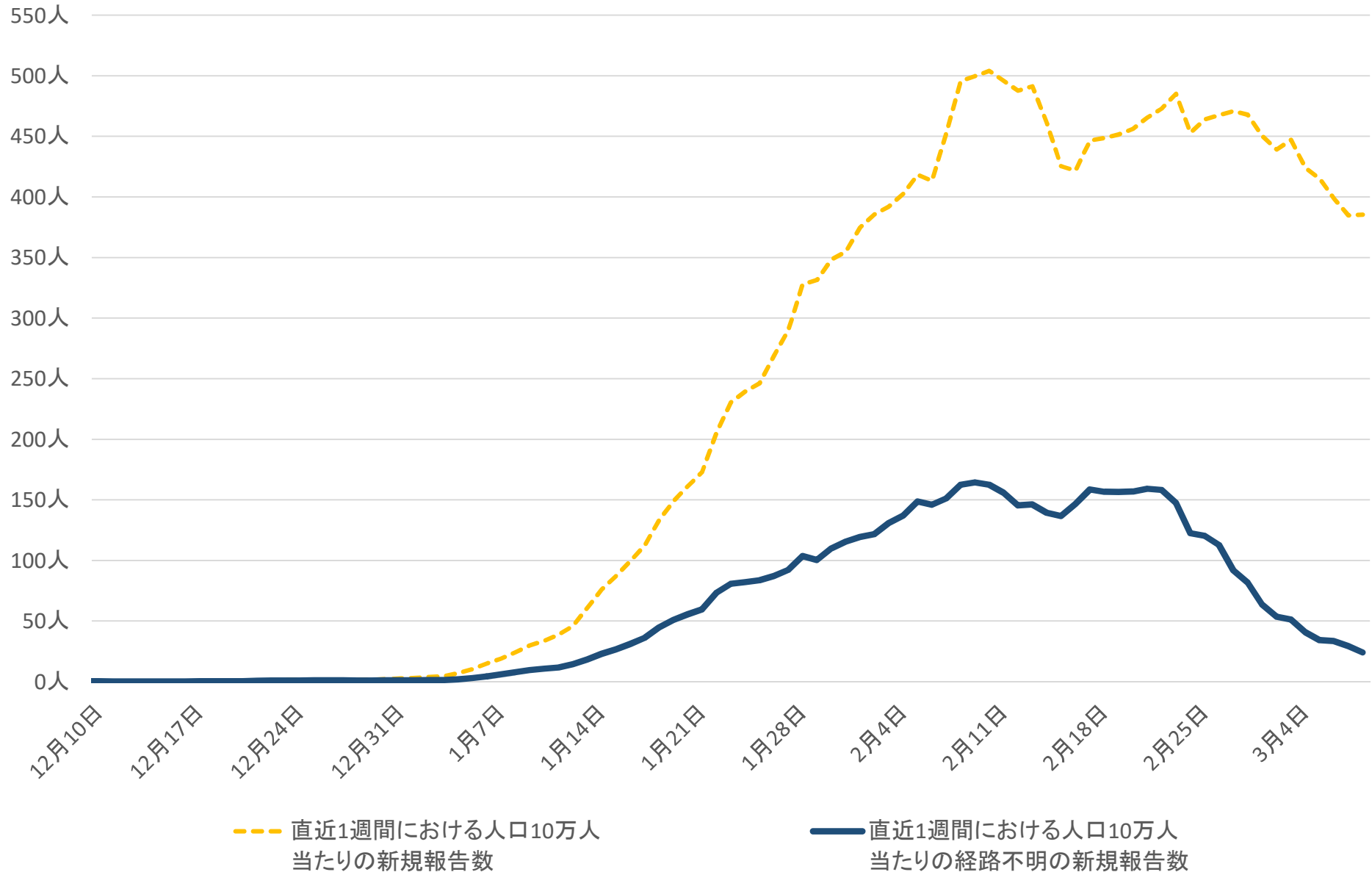
3)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、3月6日現在の陽性率は35.3%でした。

4) 経路不明の新規報告者数の推移

経路不明の新規報告者数の推移



5) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数			空床数		療養者数			その他	空数
			県内発生	その他				県内発生	県外発生		
総数	500	340	322	18	160	677	174	170	4	43	460
前日比	0	▲ 18	▲ 21	3	18	0	▲ 11	▲ 11	0	▲ 18	29

6) 県内の陽性者発生状況

項 目	陽性者数累計	現在 陽性者数						入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中								
			重症	中等症	軽症						
PCR検査数	296,221										
(うち行政検査分)	120,080	55,320	7,495	322	4	104	214	7,003	170	47,667	158
(うちその他検査分)	176,141										
		(うちPCR検査判明分)	35,286					(うち自宅待機)	543		
抗原検査数	156,478	(うち抗原検査判明分)	20,034					(うち自宅療養)	6460		

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

7)その他県内の感染状況

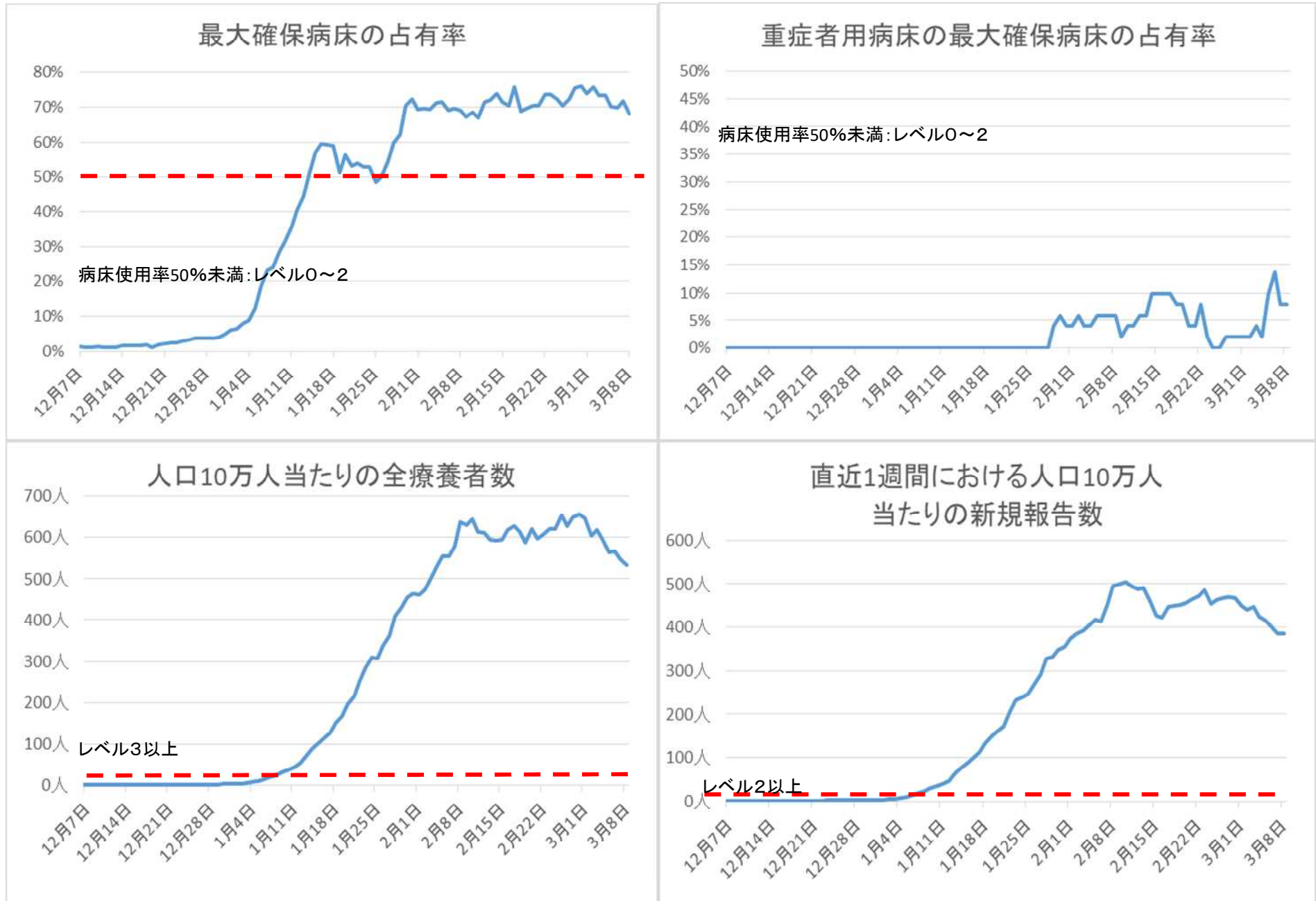
医療体制等への負荷	最大確保病床の占有率※1	68.0%	感染状況	直近1週間における 人口10万人当たりの新規報告数	385.4人
	うち重症者用病床の 最大確保病床の占有率※2	7.8%			
	人口10万人当たりの 全療養者数	531.6人			

※1 確保病床の数(500床)に対する割合

※2 確保病床の数(51床)に対する割合

重症者数	重症者以外の ICU(集中治療室) 利用者数	重症者用病床の現時 点の確保病床数	新規感染経路不明者(直近1週間分)	PCR等検査数(直近1週間分)
4人	0人	51床	340人	15,971件

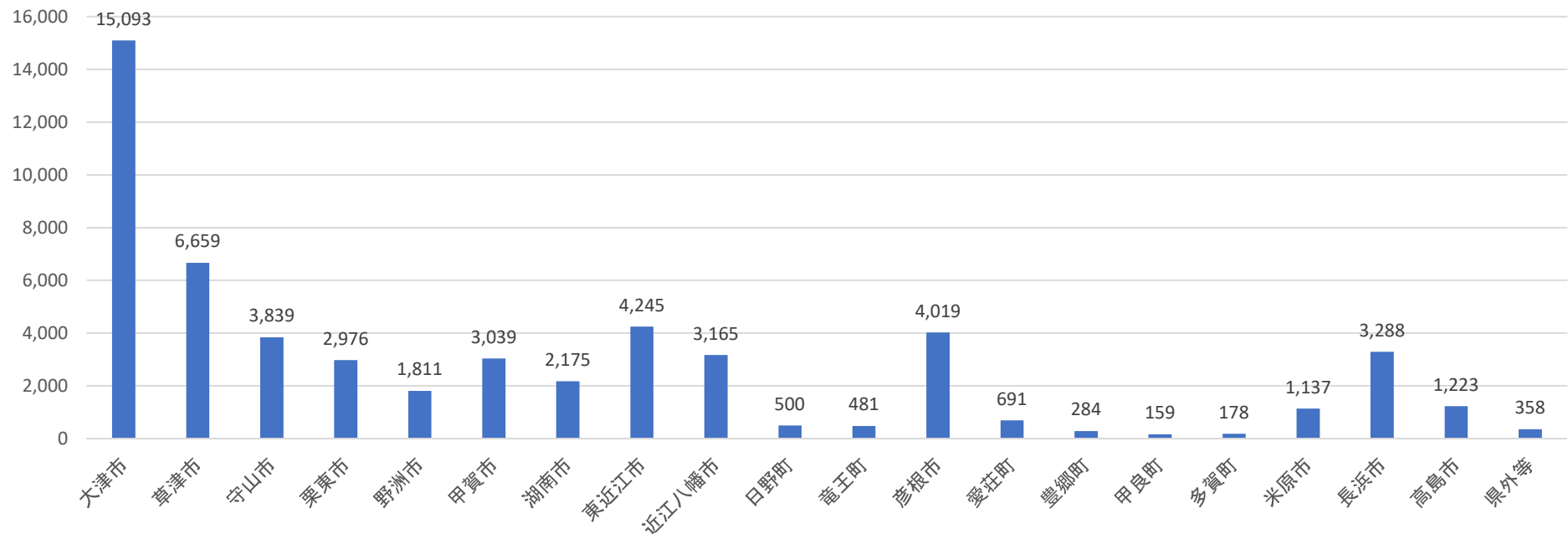
8) その他の県内の感染動向



9)性別陽性者数

性別	陽性患者数
男性	23,605
女性	22,872
非公表(10歳未満)	8,843
計	55,320

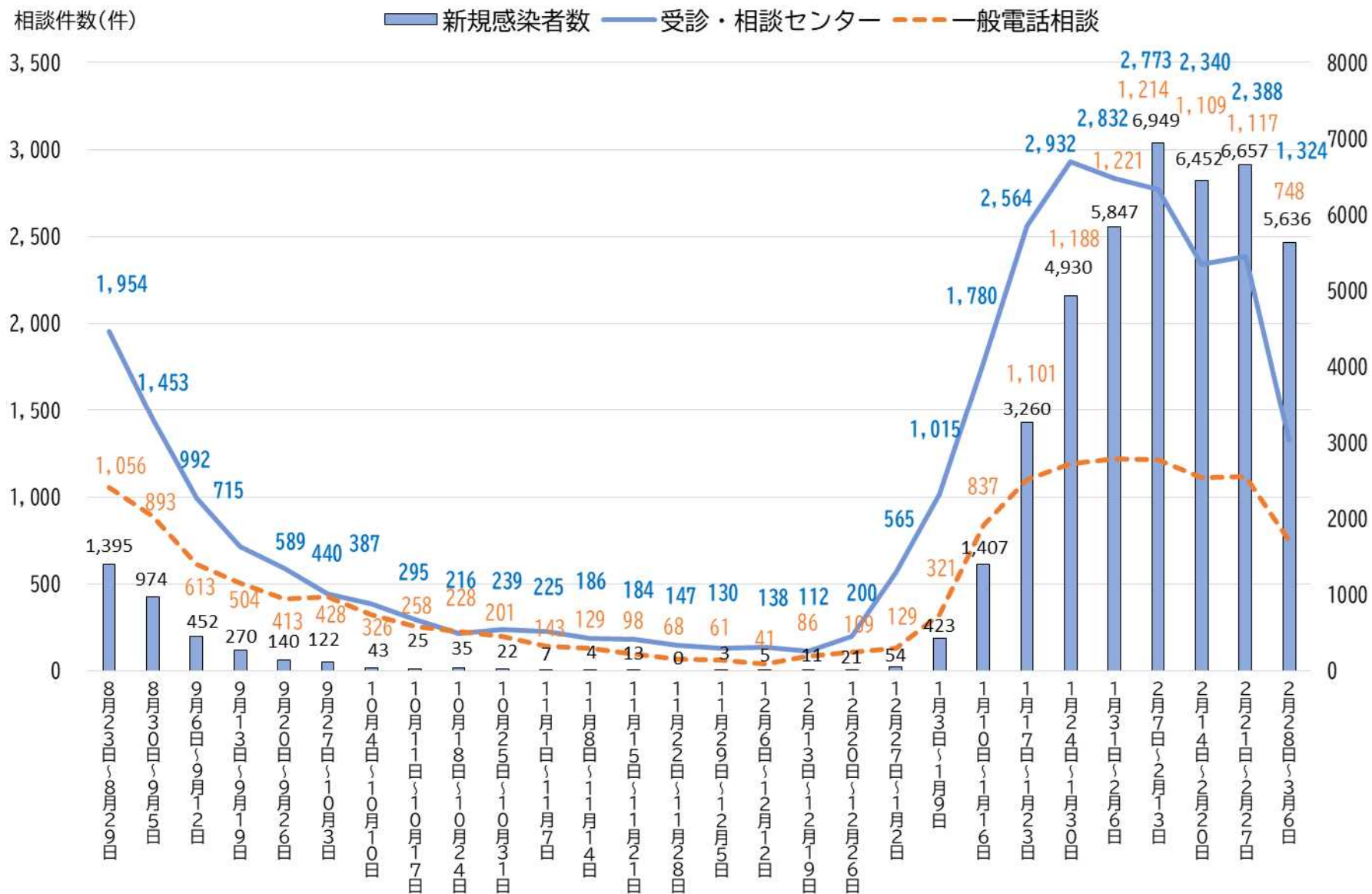
10)市町別陽性者数



11) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）

新規感染者数(人)

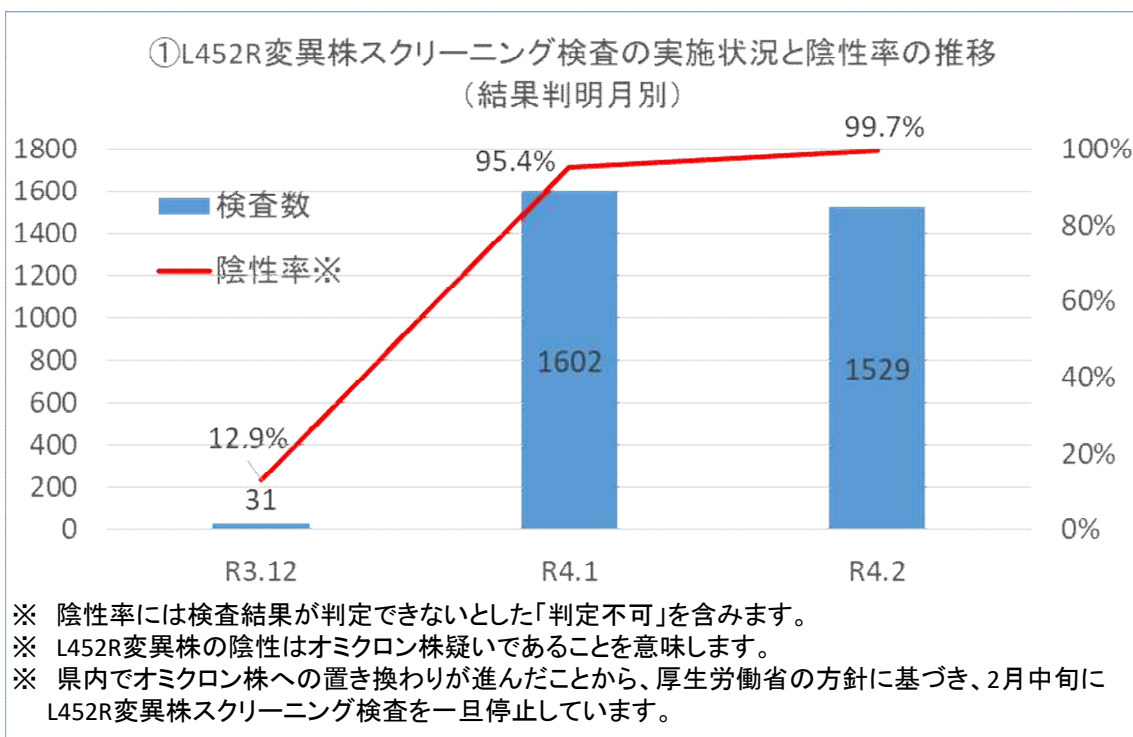


12)12月以降に発生したクラスターの状況

飲食店㉔	22	12月28日	医療機関㉔	13	1月28日	介護関連事業所㉓	9	2月11日
飲食店㉔	6	1月2日	事業所㉔	10	2月1日	医療機関㉔	24	2月13日
飲食店㉔	25	1月2日	学校㉓	9	1月26日	医療機関㉓	26	2月13日
飲食店㉔	12	1月6日	保育関連施設㉔	5	2月2日	介護関連事業所㉔	29	2月9日
介護関連事業所㉔	52	1月8日	事業所㉔	18	1月26日	保育関連施設㉔	12	2月8日
学校㉔	11	1月8日	学校㉓	7	1月27日	保育関連施設㉔	5	2月18日
学校㉔	11	1月9日	介護関連事業所㉔	23	1月30日	保育関連施設㉔	6	2月18日
障害福祉関連事業所㉓	15	1月7日	保育関連施設㉔	7	2月2日	事業所54	8	2月18日
学校㉔	13	1月9日	障害福祉関連事業所㉔	13	1月31日	医療機関㉔	19	2月20日
学校㉔	13	1月12日	障害福祉関連事業所㉔	29	2月1日	保育関連施設㉔	10	2月19日
事業所㉔	11	1月9日	学校㉔	5	2月2日	医療機関㉔	9	2月16日
事業所㉔	37	1月10日	保育関連施設㉔	5	2月6日	学校㉓	18	2月19日
医療機関㉔	5	1月9日	事業所㉔	9	2月5日	医療機関㉔	19	2月11日
会食㉔	7	1月7日	介護関連事業所㉔	41	2月8日	障害福祉関連事業所㉔	6	2月18日
介護関連事業所㉔	26	1月12日	学校㉓	10	2月6日	介護関連事業所㉔	10	2月10日
会食㉔	11	1月12日	学校㉔	19	2月8日	保育関連施設㉔	15	2月15日
医療機関㉔	7	1月12日	保育関連施設㉔	11	2月5日	保育関連施設㉔	6	2月18日
保育関連施設㉔	13	1月9日	障害福祉関連事業所㉔	11	1月24日	介護関連事業所㉔	8	1月29日
介護関連事業所㉔	15	1月11日	医療機関㉔	103	2月1日	学校㉓	37	2月7日
文化・スポーツ活動㉔	12	1月12日	保育関連施設㉔	10	2月2日	保育関連施設㉔	7	2月18日
学校㉔	36	1月13日	保育関連施設㉔	11	2月9日	保育関連施設51	7	2月23日
介護関連事業所㉔	63	1月14日	事業所51	5	1月23日	保育関連施設52	8	1月29日
学校㉔	49	1月15日	介護関連事業所㉔	2	2月6日	医療機関㉔	21	2月21日
会食㉔	6	1月13日	介護関連事業所㉔	18	2月9日	学校㉔	12	2月27日
事業所㉔	151	1月9日	学校㉓	5	1月30日	学校㉔	5	2月28日
保育関連施設㉔	18	1月15日	保育関連施設㉔	5	1月30日	障害福祉関連事業所㉔	1	2月28日
事業所㉔	9	1月16日	保育関連施設㉔	7	2月7日	障害福祉関連事業所㉔	5	2月28日
介護関連事業所㉔	11	1月16日	保育関連施設㉔	10	2月11日	介護関連事業所㉔	12	2月28日
事業所㉔	58	1月17日	保育関連施設㉔	7	1月30日	医療機関㉔	29	2月28日
保育関連施設㉔	5	1月19日	医療機関㉔	52	1月31日	保育関連施設53	5	3月1日
学校㉔	11	1月18日	介護関連事業所㉔	15	2月7日	保育関連施設54	16	3月1日
事業所㉔	109	1月6日	介護関連事業所㉔	22	1月27日	介護関連事業所㉔	22	2月17日
保育関連施設㉔	12	1月18日	介護関連事業所㉔	58	1月29日	事業所55	6	2月24日
保育関連施設㉔	39	1月15日	介護関連事業所㉔	3	2月9日	介護関連事業所㉔	5	2月17日
学校㉔	18	1月20日	介護関連事業所㉔	24	2月8日	保育関連施設55	5	2月25日
学校㉔	17	1月20日	保育関連施設㉔	5	2月10日	保育関連施設56	11	2月20日
医療機関㉔	46	1月23日	保育関連施設㉔	9	2月12日	保育関連施設57	9	2月25日
保育関連施設㉔	8	1月21日	事業所52	6	2月6日	保育関連施設58	2	2月24日
保育関連施設㉔	11	1月13日	保育関連施設㉔	26	2月1日	学校㉔	7	2月27日
保育関連施設㉔	6	1月23日	学校㉓	17	1月29日	介護関連事業所㉔	5	3月1日
医療機関㉔	27	1月23日	保育関連施設㉔	10	2月5日	学校㉔	7	2月27日
介護関連事業所㉔	37	1月19日	医療機関㉔	52	2月14日	介護関連事業所㉔	13	2月25日
介護関連事業所㉔	25	1月27日	介護関連事業所㉔	18	2月8日	学校㉔	26	2月26日
事業所㉔	11	1月27日	保育関連施設㉔	6	2月8日	介護関連事業所㉔	5	2月4日
医療機関㉔	8	1月28日	保育関連施設㉔	9	2月9日	介護関連事業所㉔	11	2月25日
保育関連施設㉔	13	1月29日	障害福祉関連事業所㉔	40	2月13日	医療機関㉔	9	3月4日
学校㉔	12	1月23日	保育関連施設㉔	24	2月8日	保育関連施設59	5	2月24日
医療機関㉔	11	1月21日	学校㉓	3	2月3日	学校㉔	9	3月3日
医療機関㉔	13	1月29日	事業所53	33	2月11日	介護関連事業所㉔	5	2月26日

※県内において確認された陽性者数

13)変異株にかかる検査状況について

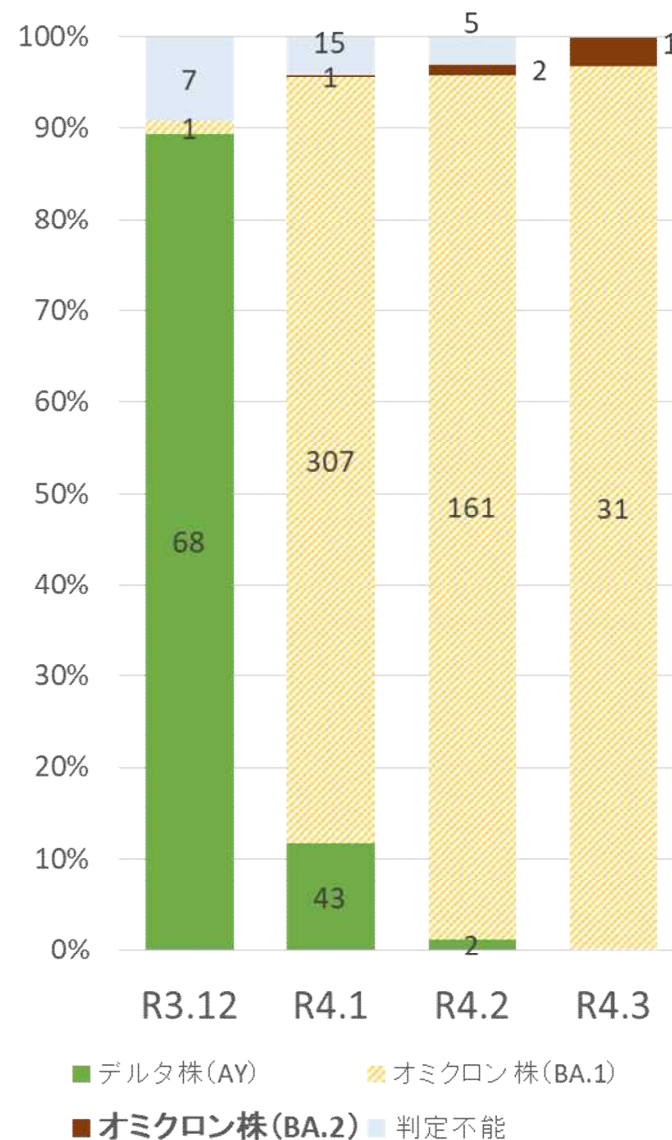


参考:国立感染症研究所 新型コロナウイルス感染症の直近の感染状況等
(2022年3月2日現在)抜粋

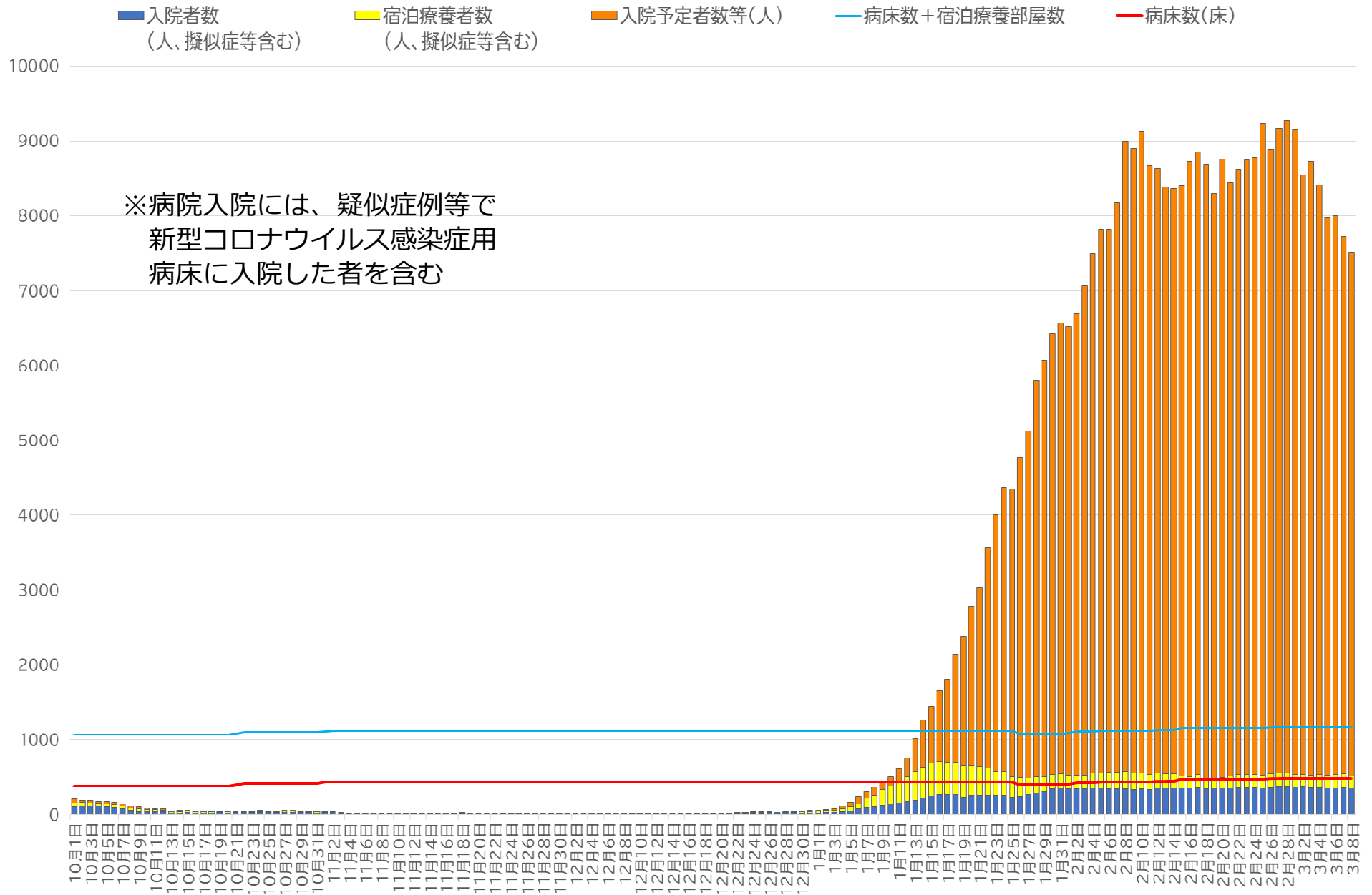
【BA.2系統】

海外の一部地域ではBA.2系統による感染が拡大している。現状、国内におけるオミクロン株の主流はBA.1系統であるが、BA.2系統も検疫や国内で検出されており、その割合は増加する可能性がある。この場合、感染者数の増加(減少)速度に影響を与える可能性がある。なお、BA.2系統はBA.1系統との比較において、**実効再生産数及び二次感染リスク等の分析から、感染性がより高いことが示されている**。BA.2系統の世代時間は、BA.1系統と比べ15%短く、実効再生産数は26%高いことが示された。BA.1系統とBA.2系統との重症度の比較については、動物実験でBA.2系統の方が病原性が高い可能性を示唆するデータもあるが、**実際の入院リスク及び重症化リスクに関する差は見られないとも報告されている**。また、英国の報告では、ワクチンの予防効果にも差がないことが示されている。BA.1系統ウイルス感染後におけるBA.2系統ウイルスに再感染するリスクについてはまだ明らかではない。

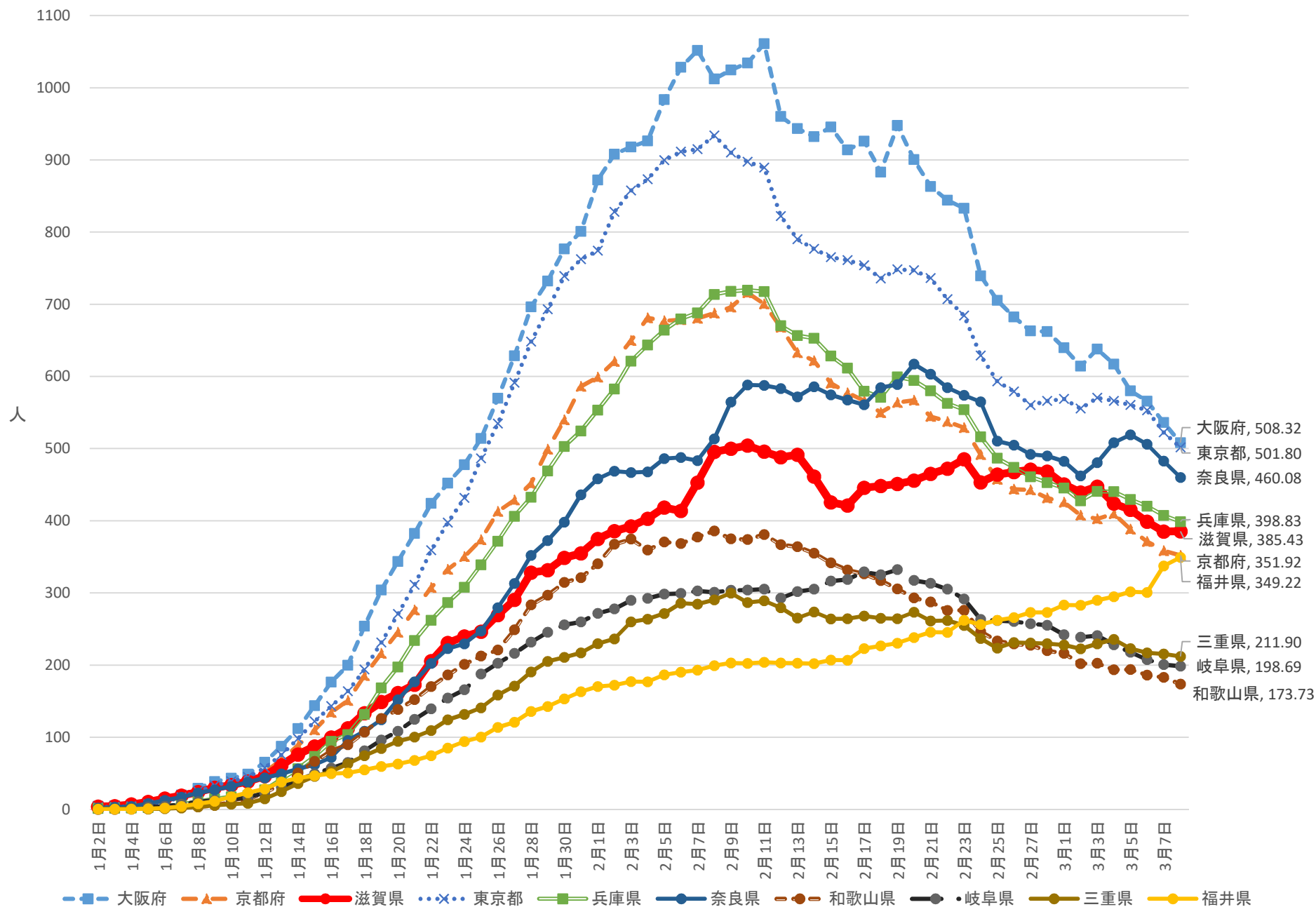
ゲノム解析結果(結果判明月別)



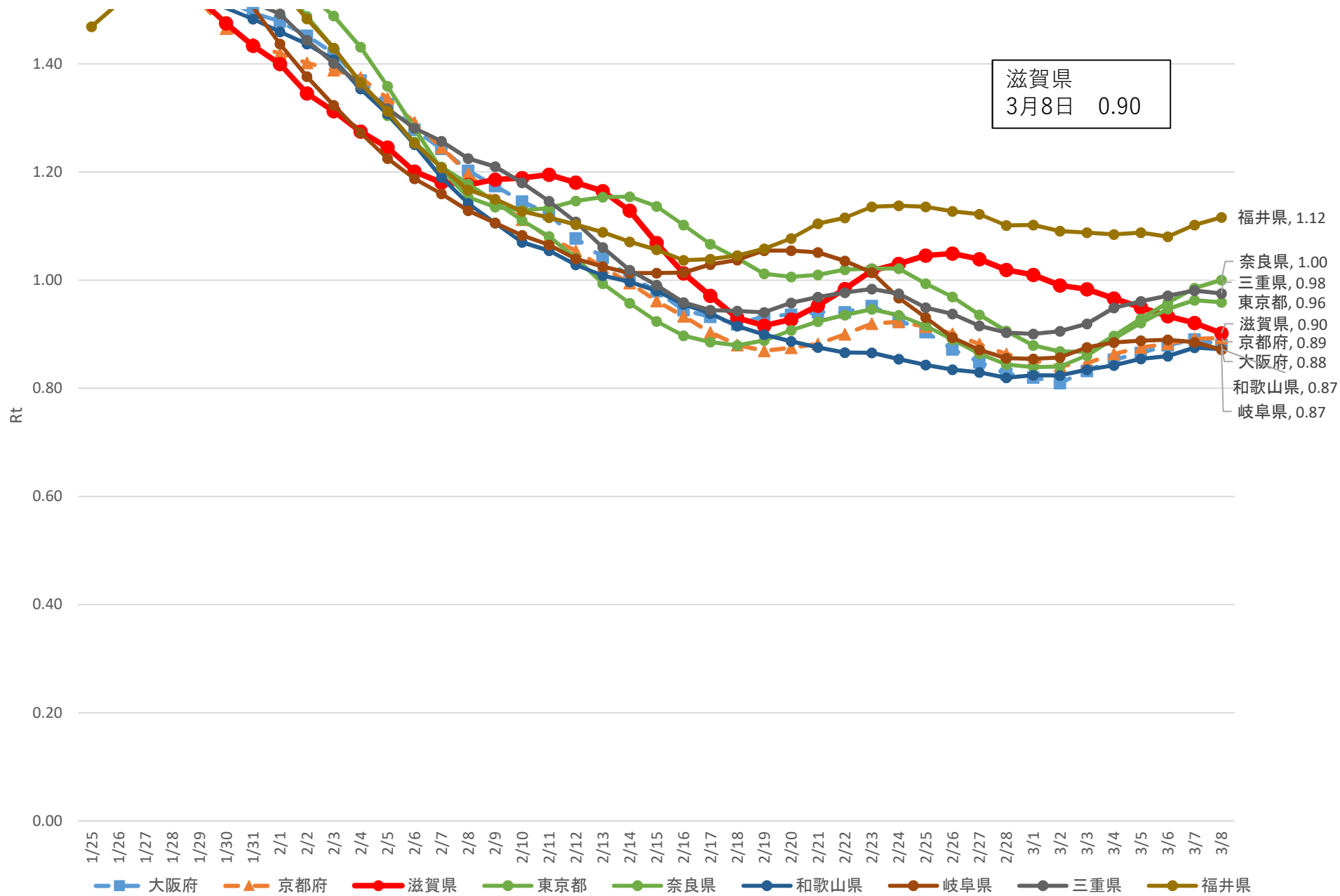
入院医療体制について



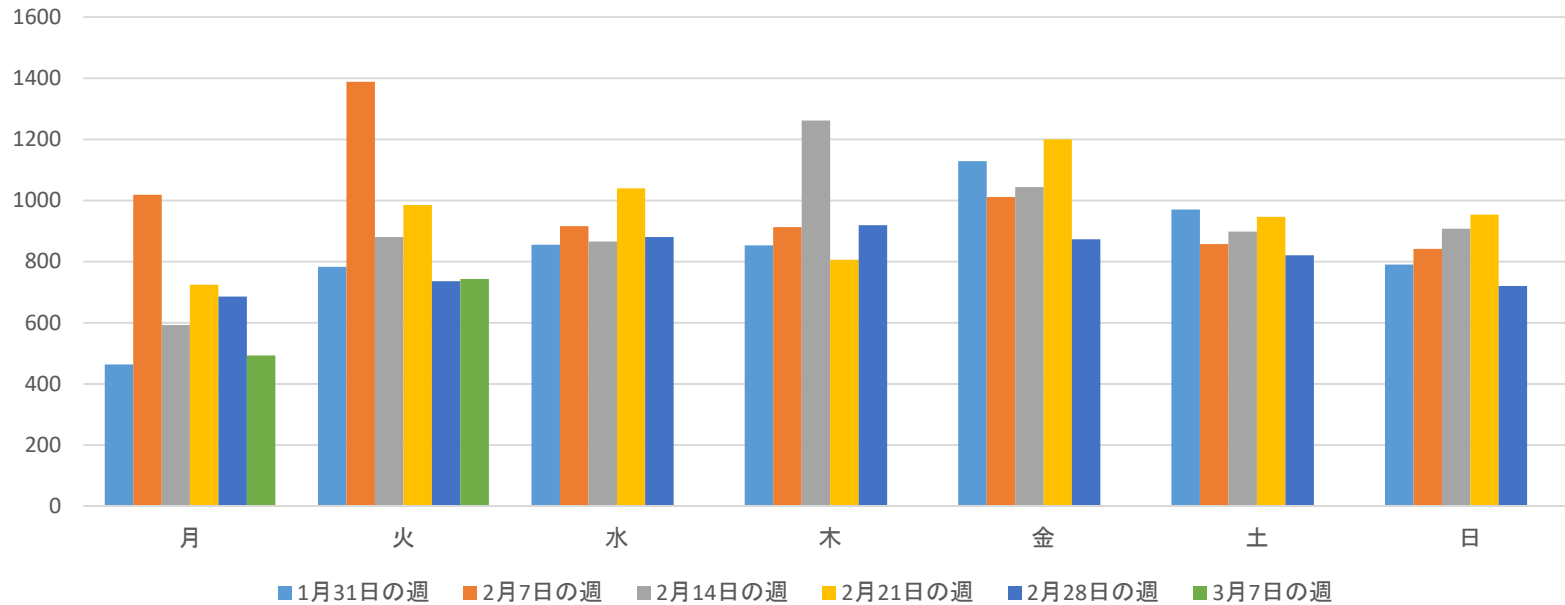
近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移(直近7日間の累計患者数)(R4.1/1-3/8)



実効再生産数の推移(7日間移動平均) (R4.1/17-3/8)

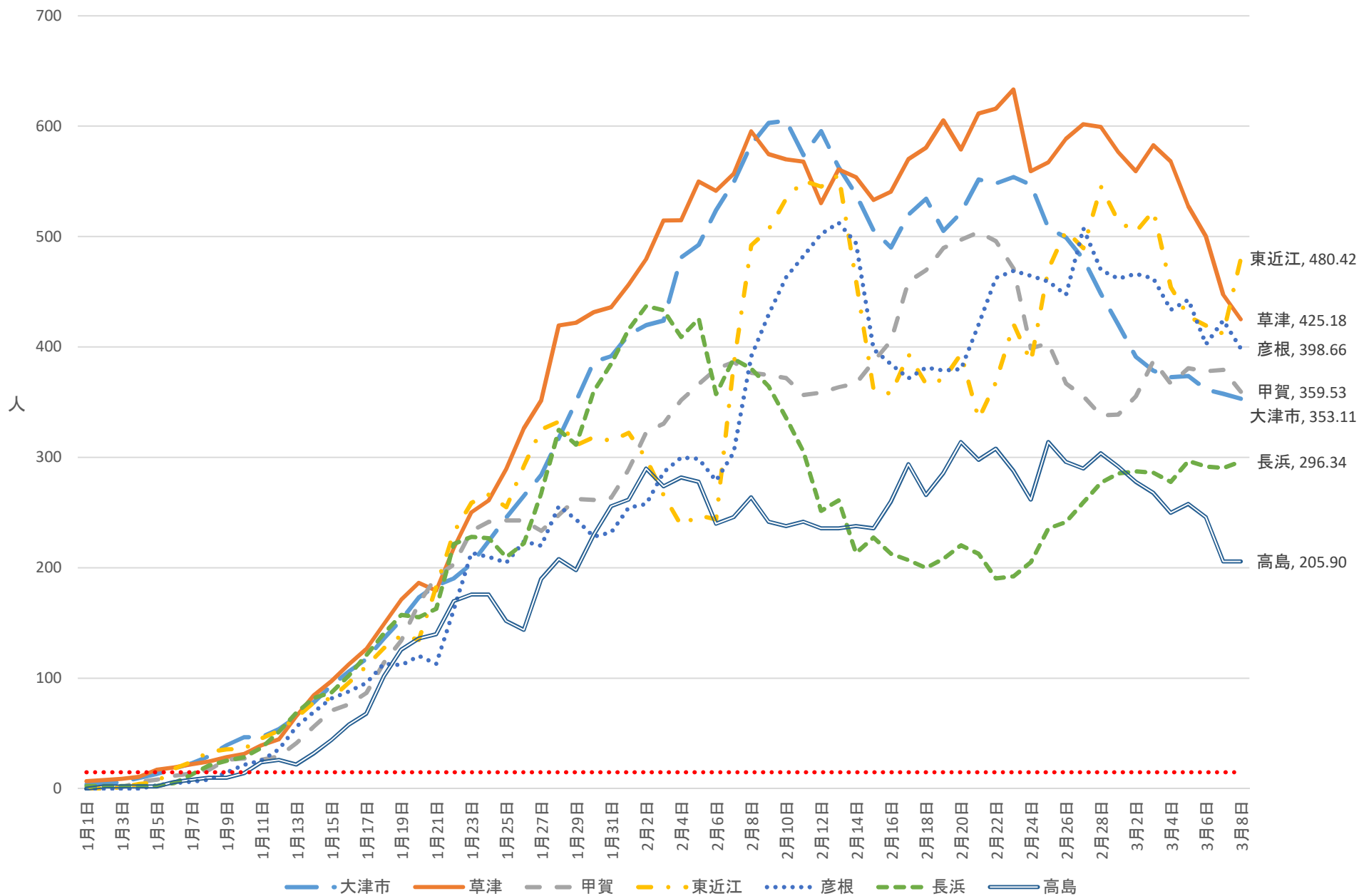


曜日ごとの新規陽性者数の推移

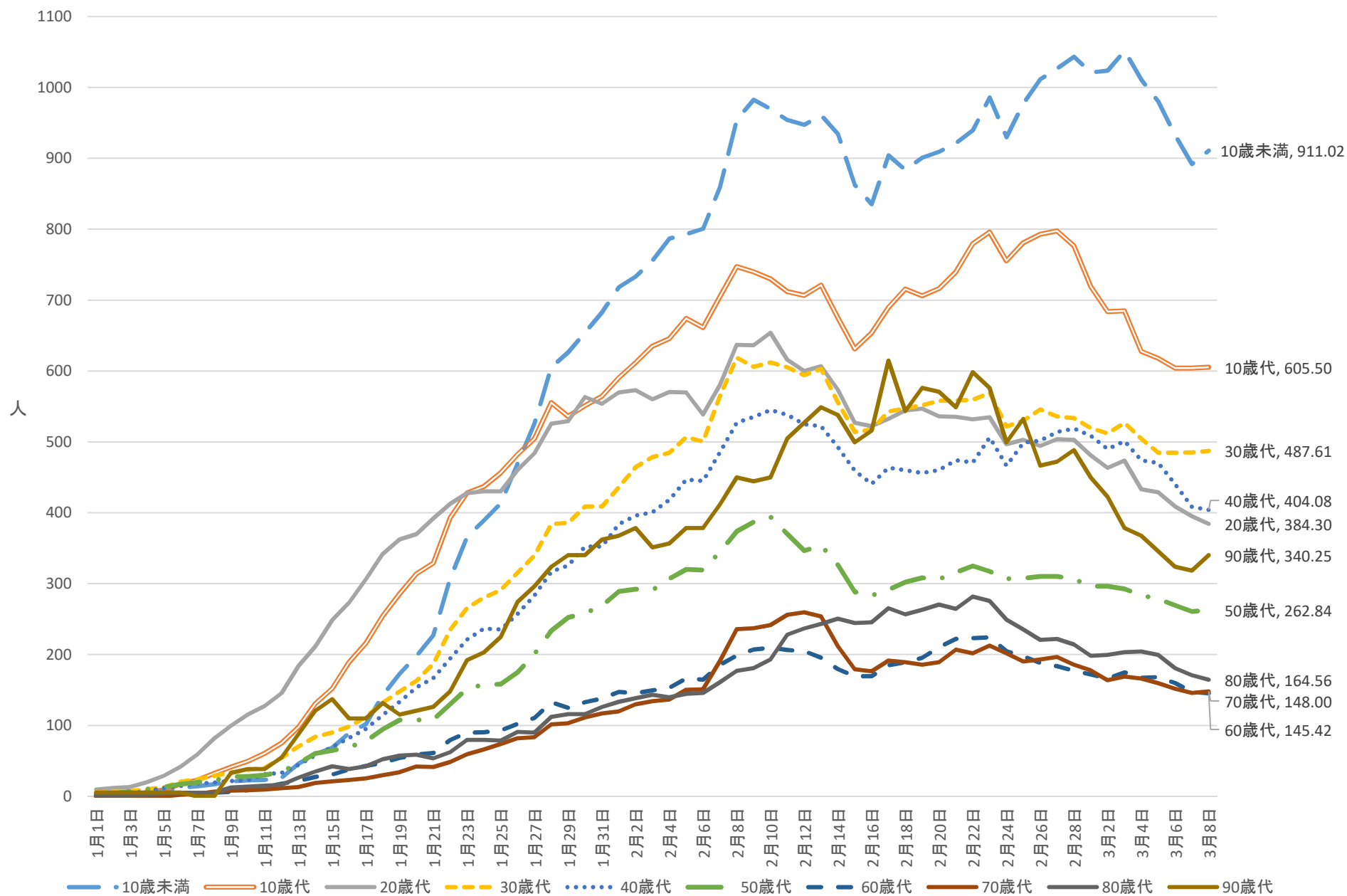


月	火	水	木	金	土	日	週合計	今週/先週比
1/31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	5847	1.19
464	783	856	853	1129	971	791		
2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	6949	1.19
1019	1389	916	913	1012	858	842		
2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	6452	0.93
593	881	866	1262	1044	898	908		
2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	6657	1.03
725	985	1040	806	1200	947	954		
2/28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	5636	0.85
686	736	881	919	873	821	720		
3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13		
493	743							

保健所別10万人あたりの新規感染者数(直近7日間の累計患者数) (R4.1/1~3/8) 日別・公表日

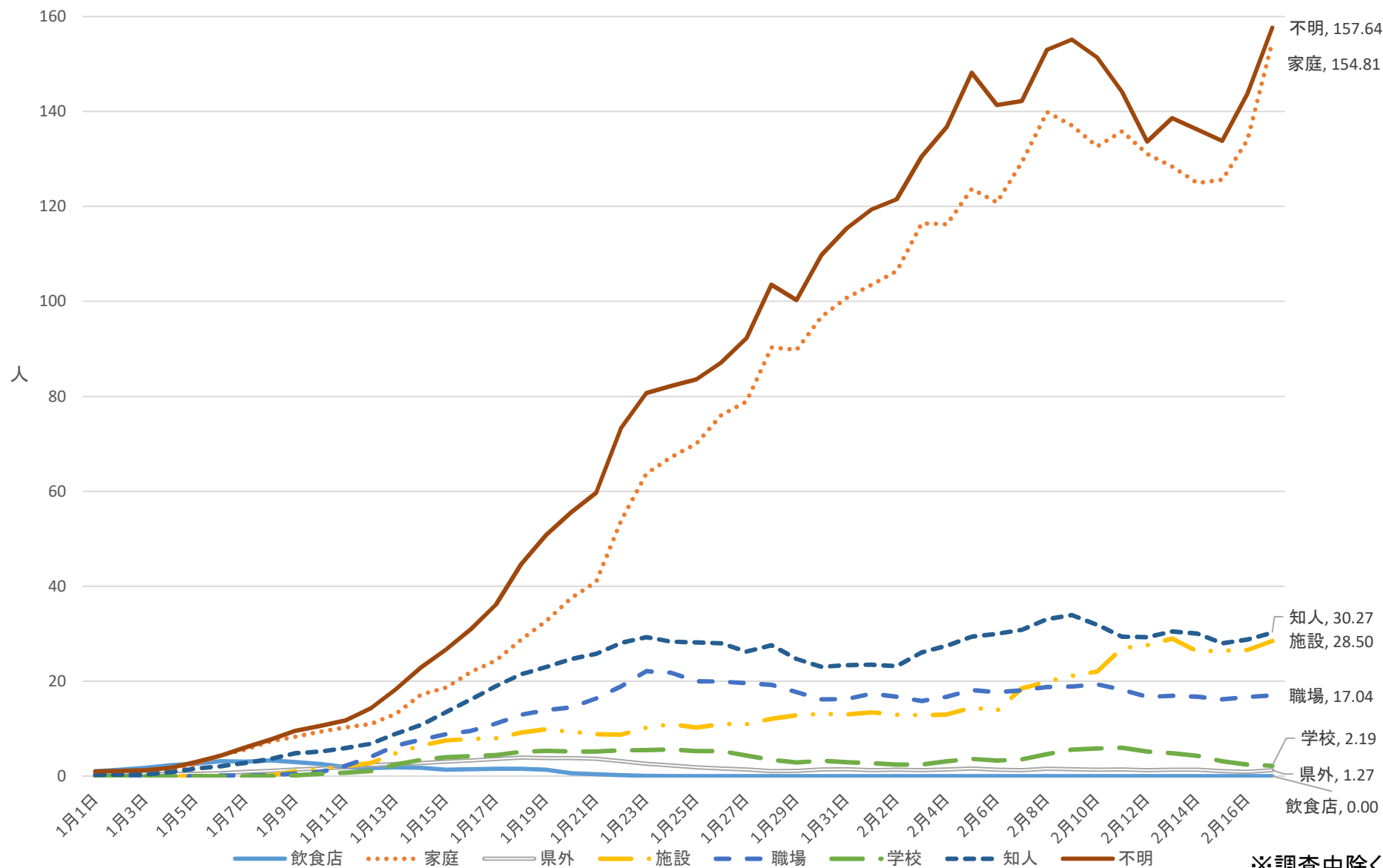


滋賀県 年代別10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (R4.1/1~3/8) 日別・公表日



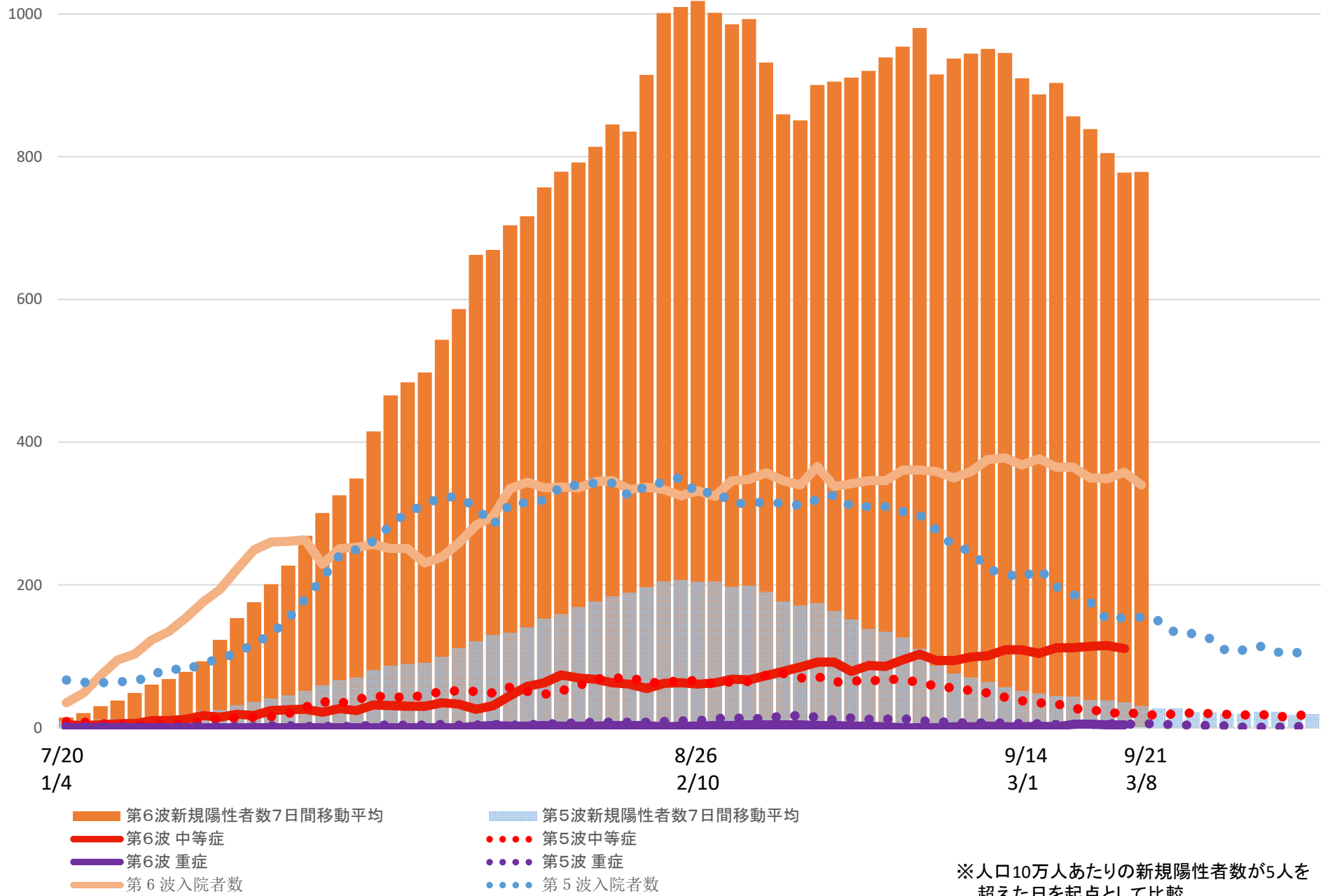
滋賀県 感染経路別の10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (R4.1/1~R4.2/17) 日別・公表日

(調査中の件数が多いため2月17日までの集計となります)



※調査中除く

滋賀県 入院者数・重症度別第5波と第6波の比較



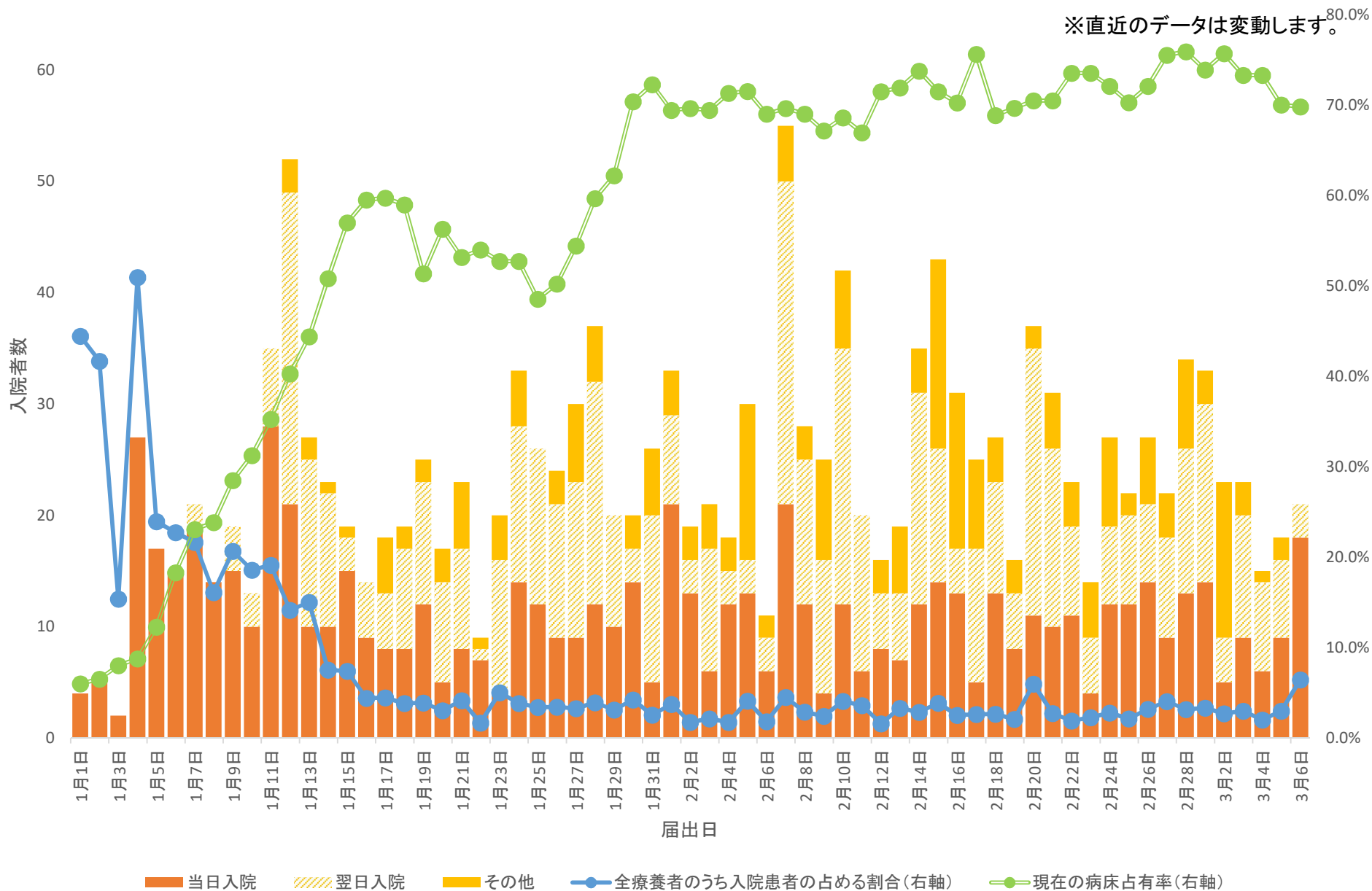
※人口10万人あたりの新規陽性者数が5人を超えた日を起点として比較

滋賀県 重症度 第5波と第6波の比較

年代	第5波(2021/7/1～9/30)			第6波(1/1～3/7時点)		
	感染者数	中等症(%)	重症(%)	感染者数	中等症(%)	重症(%)
10歳未満	642	1(0.2%)	0(0%)	7836	5(0.1%)	1(0%)
10歳代	1002	7(0.7%)	1(0.1%)	6931	1(0%)	0(0%)
20歳代	1757	25(1.4%)	2(0.1%)	5955	7(0.1%)	1(0%)
30歳代	1063	51(4.8%)	5(0.5%)	6477	6(0.1%)	1(0%)
40歳代	1148	107(9.3%)	8(0.7%)	6421	20(0.3%)	2(0%)
50歳代	710	86(12.1%)	10(1.4%)	3558	31(0.9%)	1(0%)
60-64歳	186	32(17.2%)	6(3.2%)	1293	18(1.4%)	1(0.1%)
65歳以上	285	76(26.7%)	9(3.2%)	4297	460(10.7%)	10(0.2%)
合計	6793	385(5.7%)	41(0.6%)	42768	548(1.3%)	17(0%)

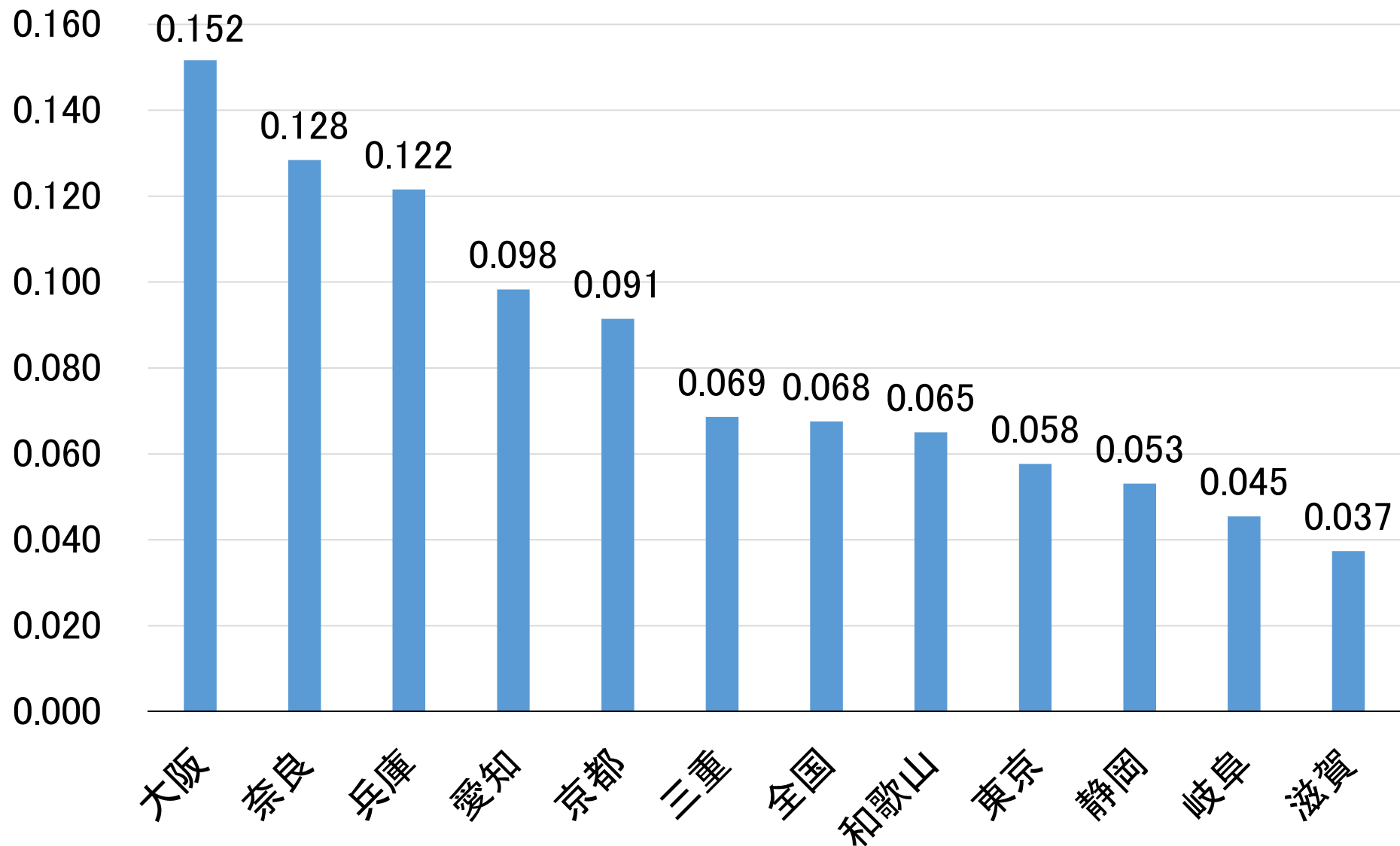
コントロールセンター患者管理一覧より

滋賀県 届出日別の入院患者数および入院等状況 (R4.1.1~R4.3.6)



オミクロン株の1日当たりの10万人当たりの死亡人数(平均値)

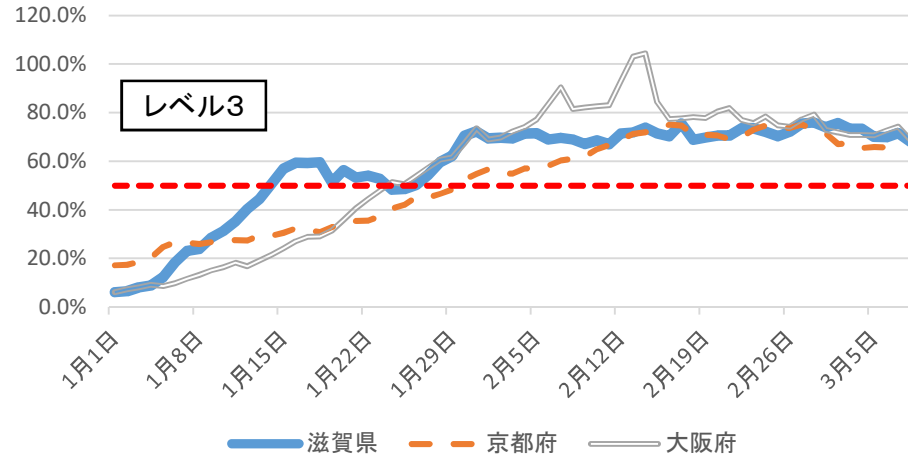
対象期間:2021年12月23日から2022年3月3日まで



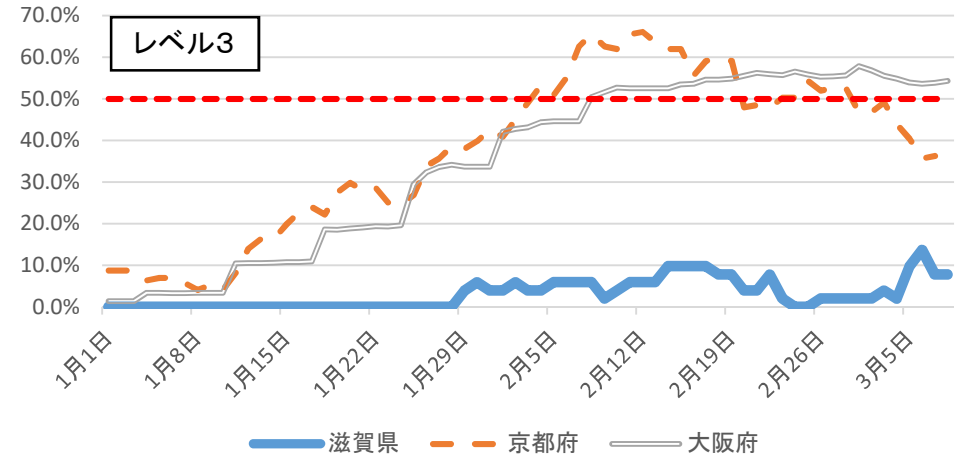
データソース:厚生労働省オープンデータ・統計局人口推計2020年都道府県

レベル判断指標の推移

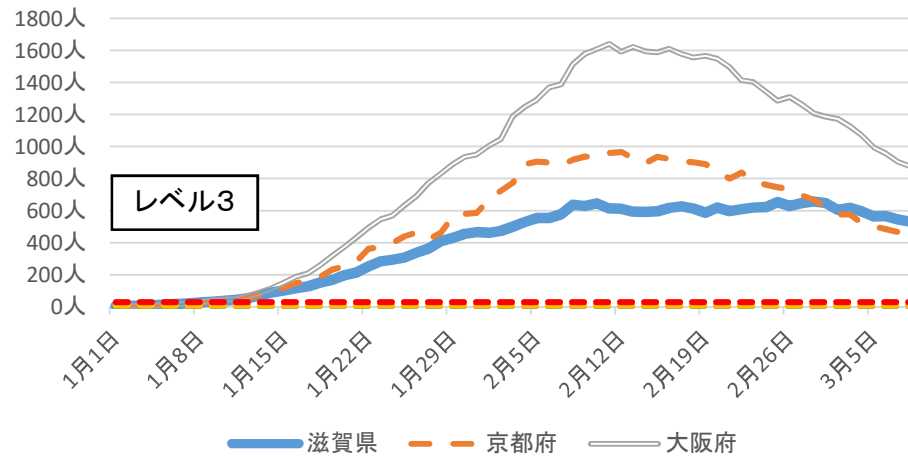
最大確保病床の使用率



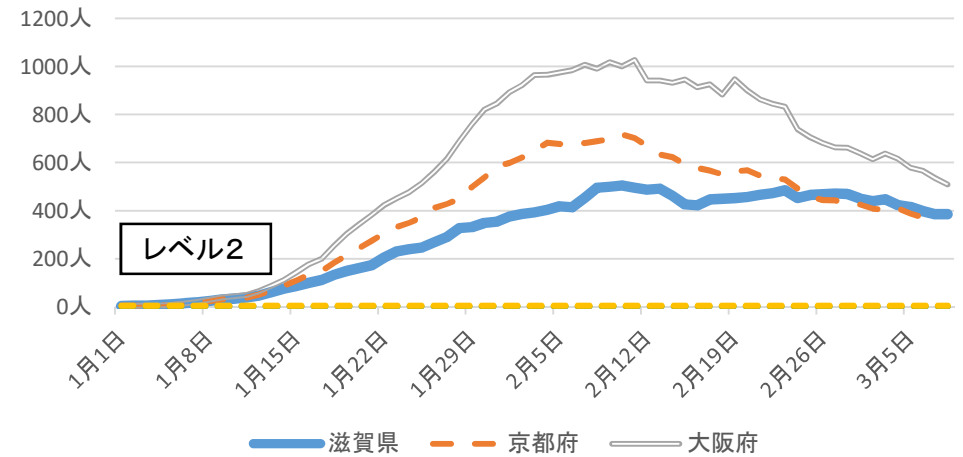
重症者用の最大確保病床の使用率



人口10万人あたりの全療養者数



新規報告者数



評価

- 本県における先週の新規陽性者数は先々週と比べて0.85倍とやや減少しました。1月24日の週以来、全ての曜日で1000人を下回り、かつ前週よりも少なくなりました。病床使用率は、70%前後で高止まっていますが、重症者用病床は低い値で推移しています。
- 全国的にはゆるやかな減少傾向が見られますが、新規陽性者数は未だ多い状況が続いています。一部の県でまん延防止等重点措置が解除されましたが、18都道府県は3月21日まで延長されました。大阪府等の近隣府県は2月上旬をピークにゆるやかな減少傾向がみられますが、関西圏は全国平均より高い状況です。
- 医療機関や福祉施設等で感染が多く確認されています。重症化と死亡を防ぐために、医療機関や福祉施設等に重点を置いた対応を実施すべき状況です。医療機関や福祉施設等は、対策の確認および職員のワクチン接種を進めるとともに、施設内で陽性者を療養する場合であっても確実に治療を提供できるように、嘱託医や協力医療機関と事前に調整しておく必要があります。
- 高齢者や基礎疾患を持つ方と接する方は、手洗い、会話時のマスク着用、換気や密の回避など基本的な感染対策の徹底・強化が必要です。学校や保育関連施設でクラスターが継続して多数発生しています。周囲の大人が対策を実施して、家庭内・園内・校内へウイルスを拡げない努力を継続するべきです。
- 他年齢層よりも重症化率が高い高齢者は、早期に3回目の接種を受けることを推奨します。また、新規陽性者の多くを占める小児と接する大人や保護者が3回目のワクチン接種を進めることも重要です。

調査・検査体制について

感染拡大状況に応じた調査・検査体制について

1. 検査体制の拡大

① イベントベースサーベイランス事業における検査範囲の拡大

- イベントベースサーベイランス事業は、高齢者施設や学校等が普段と異なる風邪様症状者の発生などを捉えた際に、一斉の検査を行い、クラスターを早期探知、早期介入することによって大規模化を抑止する事業
- 今般の感染拡大の状況を踏まえ、1月17日からイベントの発生に係る受付条件を緩和し、フロアやクラスを単位として、**一人でも風邪様症状者の発生がある場合は検査対象とし、積極的な活用を促す**こととし、同日、関係機関に通知するとともに、ホームページに掲載
- 1月25日に、陽性患者が発生したフロアやクラスについても対象とする旨を関係機関に通知

1月1日～3月7日までの実績：結果判明：353施設（11,909名） うち475名 陽性（陽性率4.0%）

② 高齢者施設等の一斉検査の早期開始

- 医療提供体制への負荷の増大を防ぐ観点から、感染拡大地域等においては、高齢者施設等に対して、一斉検査を実施することとしている。
- **今般の新規感染者数の急増を受け、1月28日から高齢者施設等の従事者に対し、集中的・一斉的な検査を開始（申し込み受付は1月25日～）。**

1月28日～2月28日までの実績^{*}：結果判明：456施設（8,425名） うち25名 陽性（陽性率：0.3%）

感染急拡大時における疑似症患者の届出等について

疑似症患者の届出について

- 令和4年1月24日付け国事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大時の外来診療の対応について」（令和4年2月14日一部改正）において、診療・検査医療機関への受診に一定の時間を要する状況となっている場合等の取り扱い等が示されたところ。
- これを受け、県内の診療・検査医療機関の状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症患者が多く発生している当面の間の対応として、以下のとおり整理した（2月18日から運用開始）。
 1. 可能な限り検査による確定診断を行うことを原則としつつ、**同居家族などの感染者の濃厚接触者が有症状となった場合には、医師の判断により検査を行わなくとも、臨床症状で診断することを認める。**
 2. 本取扱いにより検査をせず診断された場合、診断した医師は、感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第12条第1項に基づき、**「疑似症患者」として管轄保健所に発生届の提出を行う。**
【疑似症患者数 実績：200名（2月18日～3月7日）】

※ 疑似症患者とは、医師が、臨床症状等から新型コロナウイルス感染症を疑い、当該者を新型コロナウイルス感染症の疑似症と診断した者。

※ 疑似症患者に対しては、新型コロナウイルスに対する経口抗ウイルス薬など治療薬の投与が認められていない。

【参考】県内の診療・検査医療機関の状況について

◆発熱外来での診療調査（2月16日時点） 調査主体：滋賀県健康医療福祉部医療政策課 対象：発熱外来がある県内病院 回答数：18病院

①発熱外来の受入制限

制限している(34%),制限はしていないが検討している(33%)、制限していない(33%)

②制限(を検討する)に至った要因(複数選択)

患者数の増加(9件),検査試薬または検査キット不足(8件),出勤者数の不足(2件)

◆検査実施状況調査結果（2月2日時点） 調査主体：滋賀県医師会 対象：県内の診療・検査医療機関 回答数：371件

①発熱外来における検査キットの状況

検査キットはまだある(26%),³¹近日中に不足する(50%),検査キットの不足により検査できない(14%),無回答(10%)

<MEMO>

施設内療養等支援体制について

病床ひっ迫時における施設内療養等支援体制の整備について

- 連日多数の新規陽性患者の発生、クラスター発生による高齢者への感染拡大などにより、継続的に病床のひっ迫が認められる状況。
- 国立病院機構のデータによると、第6波において入院から4日目以降に中等症Ⅱ（酸素投与が必要）以上となった患者は、全入院者のうち0.9%にとどまる。
- 病床ひっ迫時に、入院を要しない患者の入居施設内での療養や退院基準を満たす以前の早期退院をより実効的なものにするため、県が施設への感染管理の支援や搬送調整等を行う施設内療養等支援体制を整備し、施設への支援を行うとともに、必要な方が「必要な期間」入院できる体制を維持する。

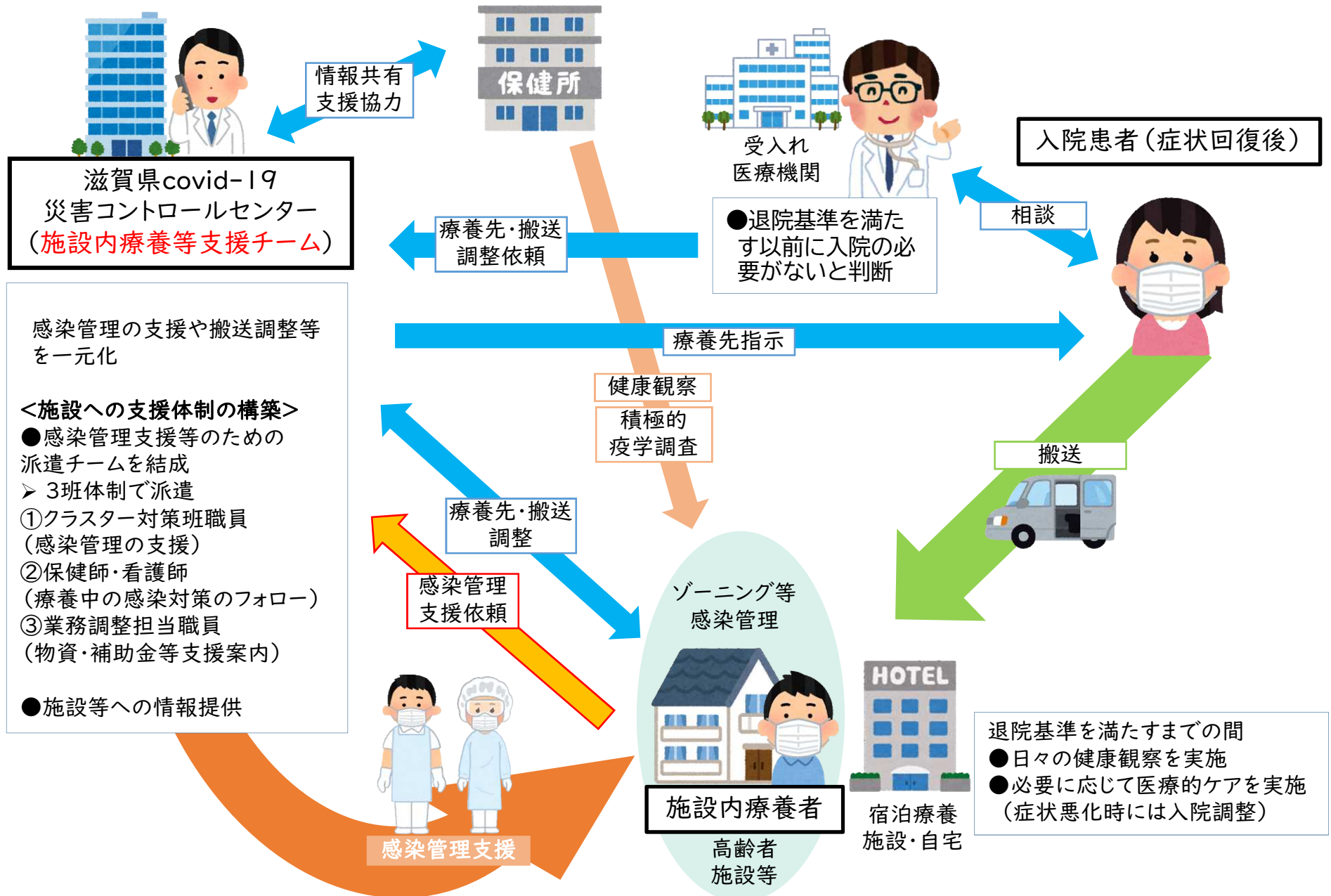
施設内療養等支援体制（2月7日より運用開始）

- 滋賀県covid-19災害コントロールセンター内に施設内療養等支援チームを設置し、情報収集、患者との療養先・搬送調整、医療機関・各施設との調整、感染管理等支援を連携して行う体制を整備
- 受入先病院で入院の必要がないと判断した場合、宿泊療養を原則として調整
- やむを得ず患者が入居施設内での療養となった場合、専門職員等からなるチームを派遣し、感染管理等を支援
- 症状悪化時には速やかに入院を調整

【3月7日現在の実績】

- 施設への派遣件数：延べ33件
（高齢者施設26件、障がい者施設2件、医療機関5件）
- 早期退院調整件数：46件

施設内療養等支援体制について



<MEMO>

経口抗ウイルス薬の投与体制について

経口抗ウイルス薬の投与体制の構築

- 令和3年12月の「モルヌピラビル」(ラゲブリオ)に続き、令和4年2月10日に「ニルマトレルビル・リトナビル」(パキロビッド)が特例承認。
- 本県においては、厚生労働省事務連絡に基づき、パキロビッド承認直後の試験運用期間中(2月27日まで)に、対応可能な薬局についてあらかじめリスト化するとともに、受入れ医療機関および対応薬局に対して、本剤の処方・調剤に必要な登録・発注を周知。

パキロビッド

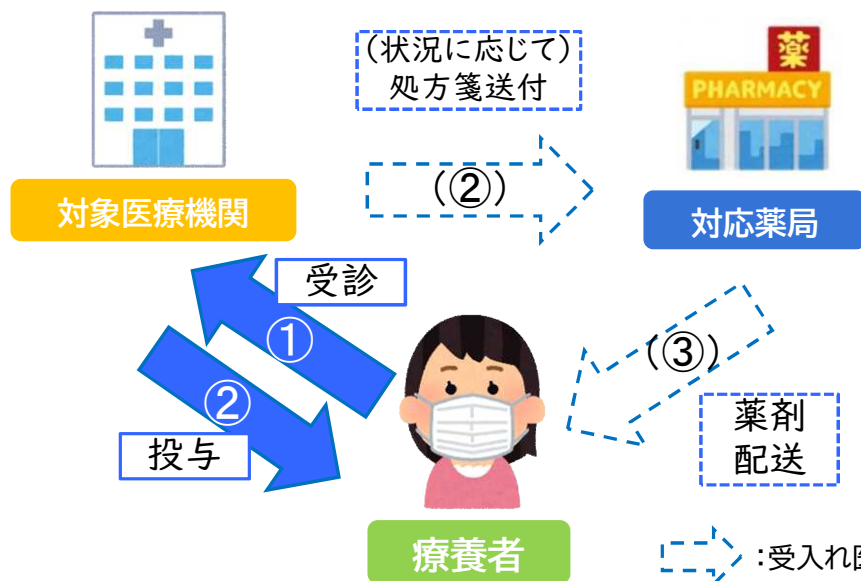
- 受入れ医療機関数 25機関
- 対応薬局数 9箇所 (3/8時点数)

参考:ラゲブリオ

- 登録医療機関数 312機関
- 対応薬局数 215箇所
- 投与実績報告数 671人分 (2/28時点数)

- 2月28日以降、本剤の配分対象が、院内処方が可能な病院・有床診療所(対象医療機関)に拡大したことから、引き続き登録を周知。併せて、薬局との間の連携を確認する観点から、受入れ医療機関が状況に応じて院外処方を行い、対応薬局から患者の療養先に交付することで、投与体制の整備を進める。

パキロビッドの提供体制(令和4年2月28日以降)



【投与対象者】

「感染症の重症化リスクを有する軽症・中等症患者」

※重症化リスク因子(パキロビッド)日本感染症学会の「COVID-19に対する薬物治療の考え方 第13.1報」による)

60歳以上/BMI 25kg/m²超/喫煙者/免疫抑制疾患
慢性肺疾患/高血圧/心血管疾患/糖尿病/限局性皮膚がんを
除く活動性の癌/慢性腎臓病/神経発達障害又は医学的複雑性を
付与するその他の疾患(遺伝性疾患、メタボリックシンドローム等)

※投与対象の具体的な選定は、医師の判断に基づく。
(投与禁忌:一部の医薬品を併用している者)